

第1回加古川市かわまちづくり協議会 会議録

日 時	令和3年6月4日（金） 午前10時 から 午前11時5分 まで
場 所	加古川市立勤労会館 302 会議室
出席者	<p>加古川市 岡田市長（議長） 国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所 山田所長 加古川市町内会連合会 岸本会長 加古川商工会議所 釜谷会頭 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 武田准教授 兵庫県東播磨県民局 小川局長（オブザーバー）</p> <p>国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所 春藤統括保全官、櫻澤係長 加古川市 守安副市長 市民協働部 田中部長、栗山次長 建設部 中務部長</p> <p>【事務局】 市民活動推進課 山野課長、西川副課長、村上尚係長、村上大主査 治水対策課 正中課長</p>
傍聴者	1人
<p>■決定事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「加古川市かわまちづくり計画」を令和3年度中に策定し、令和4年8月の登録を目指す。 ・「加古川市かわまちづくり協議会」のもとに実行委員会を設置し、メンバーは国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所調査課1名、加古川商工会議所1名、武田准教授及び加古川市市民活動推進課を委員として、兵庫県東播磨県民局1名をオブザーバーとして組織する。 <p>なお、委員の構成は状況に応じ流動的、且つ、柔軟に対応する。</p> <p>■会議要旨・質問・意見</p> <p>はじめに</p> <p>岡田市長： 令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策、スマートシティの推進、新しい賑わいづくりを3つの柱として予算編成している。その1つである「新しい賑わいづくり」として、「かわまちづくり」を進めていきたいと考えている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、アウトドアが注目されたり、リモートワークの普及により都心に行かない人が増えたりする中で、自然を活かしたまちづくりを進めていきたいと考えている。</p> <p>本市はこれまで「トカイナカ」という表現で、都心部にも自然があるということをもPRしてきたが、河川敷を活用することは、まさに加古川駅から徒歩圏内の都心部において、自然を活かした事業につながると考えている。</p> <p>他事例を見ると、運営形態や内容は様々であり、それぞれの地域に合った形となっている。今年度は本市のかわまちづくりの方向性を決める大事な時期であり、本市にとって最も良い形をつくっていききたいと考えている。知見をお持ちの委員の皆さんには、様々なご意見をいただきたい。</p> <p>委員自己紹介(資料①)</p>	

1 加古川市かわまちづくり協議会について

- 資料②、③に基づき事務局（市民活動推進課長）が説明。
- 加古川市かわまちづくり協議会を設置し、加古川市のかわまちづくりを進めていく。
- 庁内では、プロジェクトチーム（以下「PT」という。）やワーキンググループを設置する。

（質問・意見）

釜谷委員： PTは、どのようなメンバー構成になっているか。

事務局： PTは市民協働部が主管部となり、企画部、産業経済部、都市計画部、建設部、上下水道局の6部局によって構成している。

釜谷委員： 観光協会とも情報共有をして、共にかわまちづくりに取り組んでいただきたい。

岡田市長： 様々な団体・人を巻き込んで、かわまちづくりを進めていきたいと考えており、PTには、加古川観光協会と関係のある産業経済部長がPT構成員となっているので、適宜、情報共有を行うこととしたい。

武田准教授： 他事例であれば建設部門の部署が、かわまちづくりを担当していることが主であるが、加古川市では市民協働部が担当されている。ハード整備をした後の、ソフト事業や運営について考えられている点が良いと考える。

高槻市にある安満遺跡公園の整備に携わったが、そこでは市長直轄の専門チーム（公園整備室）を設け、機動力を活かしつつ、10年近く職員を異動させずに、公園整備に取り組んでいた。それが成功の大きな要因となったと感じており、そういった体制づくりも大事だと考えている。

岡田市長： 今後の体制づくりの参考にさせていただきたい。

2 かわまちづくり計画の概要

- 参考資料に基づき事務局（市民活動推進課長）が説明。
- かわまちづくり計画の概要や申請様式について情報共有。

（質問・意見）

山田所長： 宮城県石巻市の堤防整備に過去に携わった。かわまちづくりを進めていくにあたり、地域の人に望まれるものをつくるのが大事だと考えている。そのため、かわまちづくり計画は、地域の方の意見が反映されたものにしないといけない。

3 今後の進め方について

- 資料④・⑤に基づき事務局（市民活動推進課長）が説明。
- 加古川市かわまちづくり計画を令和3年度中に策定することとする。
- 令和4年4月に国に計画を申請し、令和4年8月に国に登録されることを目指す。
- シンポジウム及びワークショップ、オンラインの加古川市版Decidim等を活用し、団体、事業者、市民の様々な意見を集め、計画に反映していきたいと考えている。ワークショップでは、実際に計画を作成してもらう予定である。

（質問・意見）

武田准教授： 加古川市にとって、市の名でもある「加古川」は母なる川でもあり、強い思いがあると思う。現在、他市でもアフターコロナのまちづくりに取り組まれているが、アフターコロナのまちづくりにおいては、自然を活かすことが大事だと考えている。「かわ」と「まち」、「人」と「自然」の結節点を見つける必要があると思う。また、両方の関係性を構築することが大事だと考えているため、商業と公共の機

能をマッチングするなど、様々な拠点とすることが良いと考える。

かわまちづくりは市民活動団体と連携して進め、新しい団体が生まれてくるようになれば良いと思う。ワークショップでも単に意見を集めるのではなく、核となってくれる人を探すことが重要である。

釜谷委員 : 公共的機能等も大事だと思う。単なる商業施設だと難しいと思う。

岡田市長 : 発言のとおり、例えば堤防上に有名なカフェができれば、それなりに流行ると思うが、それだけになる可能性もある。今回、協働のまちづくり推進事業を募集し、河川敷を活用してくれるプレーヤーを数多く発見することができた。市単独で運営していくのではなく、官民連携して取り組んでいきたいと考えている。

武田准教授 : 先の話になるが、Park-PFIなどを取り入れる際には、公募要領の工夫が大事だと考える。市民活動団体と連携すること等の条件を設けても良いと考える。また例えばカフェと公益拠点（図書館など）を併設するなど、カフェ（商業）での利益を公共にも還元する仕組みも良いと考える。対象エリアは加古川駅が近く、様々な可能性のある場所である。

岡田市長 : 加古川駅周辺の整備はまだまだこれからであるが、現在、河川敷は駅から近いけれど、駅から離れているように感じるため、人が回遊できるようにしたいと考えている。寺家町ににぎわいを創出してほしいという意見もある。

岡田市長 : 駐車場の大きさは課題となると考えている。河川敷に新たに設ける必要があると考えているが、河川敷のすぐそばにニッケパークタウンがあるので、連携していればとも考えている。

小川局長 : 説明を受け、今年度、河川敷で多くのイベントの開催が予定されていることを知った。例えば、今後、食のイベントがあれば、農業関係団体に声をかけることもできるので、早めに情報提供していただきたい。また、兵庫県もシクロクロスなどのイベントを実施する予定なので、共ににぎわいづくりに取り組んでいきたい。

4 実行委員会の設置について

- 協議会の議題とする前の段階において、協議する場として設置したい。
- メンバーは、加古川市市民活動推進課長、国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所調査課から1名、加古川商工会議所から1名、武田准教授にお願いしたいと考えている。
- 加古川商工会議所の人選も後日、報告いただきたい。
- 委員の構成は、流動的にシーンに合わせて柔軟に構成していきたい。

(質問・意見)

岡田市長 : 委員の構成は説明のとおりで良いか。

全委員 : 異議なし。

小川局長 : 兵庫県東播磨県民局から1名オブザーバーとして参加させていただきたい。人選は後日行う。

岡田市長 : よろしく申し上げます。

5 その他

・かわまちづくり支援制度について

- 別添資料「かわまちづくり支援制度の概要」に基づき山田所長が説明。
- ソフト事業による支援としては、河川敷を都市・地域再生等利用区域に指定することで、河川空間の多様な利活用を促進し、例えばオープンカフェを開設することもできる。ハード施策による支援としては、親水護岸・堤防上のスロープや階段・河川管理用通路を整備できる。多目的広場・駐車場・トイレなどは、市が整備する部分となり、国交省と市町村が連携して取り組んでいく。
- 石巻市では元々なかった堤防をつくることに対して、賛成と反対の両方の意見があったため、地域住民に丁寧に説明し、意見交換を重ねた。

(質問・意見)

武田准教授： かわまちづくりは、未来や次世代につなぐ風景をつくっていくことだと感じた。高校と上手く連携し、未来の担い手である高校生を巻き込んでいくのが良いと感じた。地理総合のカリキュラム化に伴い、地域に出て行くことも増えてくるので、例えば、高校生を対象としたワークショップを開催しても良いと思う。

岡田市長 : 高校生が「かわまちづくり」に関わることで、地域に愛着が湧き、大学卒業後に地元に戻ってきてくれることにも期待できる。

以 上